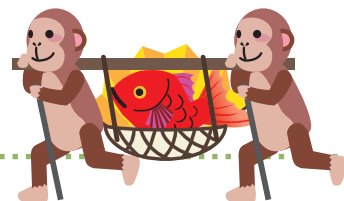


各支部長 新春のご挨拶



旭川支部 支部長
佐藤 聡

皆様、新年あけましておめでとうございます。

本会、他支部の皆様、また事務局の方々には日頃より旭川支部への数々のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

ここ2～3年、嬉しいことに支部の会員数は増加を続け、160名を超える支部になりました。旭川支部独自の主な事業は、以下のとおりです。

パークゴルフ大会、ボーリング大会、札幌・小樽支部さんとの合同研修会、年4回の支部報の発行、ホームページ(年に数十回更新しています)、各種行政機関との連携、六士業との協議会の開催・連携、市民講座、毎月の無料相談会(今年度は留萌管内でも1回開催)、年6回程度の研修会等の事業を11人の支部役員を中心に、会員の

皆様にもお手伝いいただきながら実施しています。

今年度から新たにスタートしたのもとして、支部のフェイスブックを開設しました。「いいね」がなかなか増えませんが、市民講座のアンケートで、フェイスブックを見て来ましたという方がいらした時は皆で喜びました。

また、社会貢献活動に関心を持っている会員が多いこともあり、地元自治体担当者との意見交換会を持ちました。大変有意義な連携ができたと思っています。来年度に向けて、支部として新たな社会貢献活動を実施すべく、検討してまいります。

広報活動は、毎年着実に効果を出しております。地元ローカルテレビやFMラジオへの出演(今年度はいつもの『イケメン?若手会員』に加え、さわやかな新人女性会員が出演)をはじめ、郵便局内での広報も初めて実施しました。

来年度に向けて、「社会貢献」、「人材育成」を中心に、広報、業務開拓、能力向上に、皆で力を合わせて知恵を絞っていきたく思っております。

最後になりましたが、会員皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



網走支部 支部長
横内 寿治

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日頃から本会並びに支部運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は特定行政書士が誕生し、新たな分野への挑戦が始まり、その責任もより一層重くなったのではないのでしょうか。本会そして支部としても、より会員に対する倫理や知識の研鑽に対する指導が必要になるものと思っております。

特に、一番会員に身近な支部こそが、こまめに対応すべきではないでしょうか。

昨年、網走支部の活動としては、支部として初めて「良好

な人間関係を築くための知っておきたいビジネスマナー」の研修を取り入れました。社会経験の少ない若い新入会員のコミュニケーション能力や社会人としての話し方、名刺交換、文書作成、慶事弔辞のマナーを習得し、円滑にそして確実に仕事をこなす能力を養う目的です。

無料相談業務にしても、やはり相手の意図するものを理解しなければ、的確な返答はできません。いつも相談者や依頼者の立場に立って寄り添う「頼れる街の法律家」である行政書士として育てていって欲しいものと思っております。

また、北海道管区行政評価局旭川行政評価分室の一日合同行政相談に合わせて相談所の隣に支部のブースを開設してもらい、次年度への布石となりました。

また、経験の豊富な会員による若い会員向けの自主研修の動きもあり、頼もしく感じているところです。

このような動きが、今後さらに活発になることを望むところです。

結びに、本年が会員皆様にとって、さらなる飛躍の年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



小樽支部 支部長
秦 健一郎

新年明けましておめでとうございます。

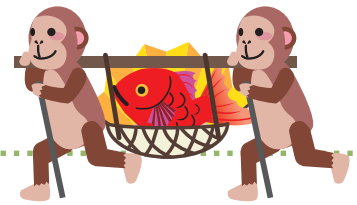
北海道会々員の皆様には平素より大変お世話になっており、厚く御礼を申し上げます。

昨年5月の支部長就任後、役員の皆様を中心に支部会員に支えられ、紆余曲折ありましたが、何とかここまで辿り着

きました。

今年度はこれまで5名の入会者があり、支部会員数は現在66名となりました。今年度事業は研修・無料相談等、概ね消化したところですが、特に他支部との交流事業が多くなりました。札幌・旭川支部との三支部合同研修はもとより函館・室蘭支部との合同研修があり、相互に懇親を深めました。また、レギュラー事業として踏襲している四士業無料合同相談も十年目を迎え、マンネリ化が否めなくなりました。行政書士の地位向上ないしは知名度アップを標榜しつつ、視点を変えて新たな活動を模索したいと考えております。

新年度が皆様にとって幸多き一年となりますことを祈念し、新年のご挨拶といたします。



釧路支部 支部長
加藤 超

平成28年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、北海道行政書士会の理事・職員の皆様には支部運営に多大なご協力頂き、また、釧路支部の会員の皆様には支部運営にご理解とご協力賜り、心より御礼申し上げます。

私は、平成27年5月に開催されました釧路支部の定時総会において釧路支部長を拝命して以来、必死に支部会務に従事してきたつもりですが、これまで大きな問題が生じることなく、支部会務を継続することができました。

ひとえに釧路支部理事の先輩方、北海道会の理事や職員の方々、そして釧路支部会員の皆様方のご理解とご協力のおかげと痛感しております。

さて、釧路支部ではこれまでに、3回の支部主催の業務研修会、2回のレクリエーションの開催、広報月間における広報活動、1回の無料相談会の開催、行政書士試験の運営補助等の活動を行って参りました。

平成28年以降の方針・展望と致しましては、研修会やレクリエーションなどの支部内部に向けた活動は、これまで以上に、会員の皆様の業務に直結するような内容を盛り込むよう、また、無料相談会などの外部に向けた活動は、より行政書士制度市民の皆様々にアピールできるような内容を盛り込むよう心がけ、理事全員で協力し合いながら支部会務の企画と実行を行って参りたいと考えております。

今年も皆様方のご指導とご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



札幌支部 支部長
荒木 徹

皆様、新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には日頃より支部運営につきましてご理解ご協力の程、誠に感謝申し上げます。一昨年改正された行政書士法及び行政手続法、行政不服審査法等の制度が本年4月から始まります。

許認可手続きに関する不服申立てを代理することができる特定行政書士の制度ですが、多様化する業務の一つとして、また、皆様が街の法律家として活躍するあらゆる場面において行政書士の制度があるということを広報していきたいと思っております。

会員の皆様の日頃研鑽を積まれた業務を広報することにより行政書士制度の更なる発展と他士業との差別化に繋がるものと思っておりますので、ご協力の程、お願い申し上げます。

「来年もまた皆さんが行政書士としてこの会報を御覧になっていることを願って」



空知支部 支部長
佐藤 武

新年明けましておめでとうございます。

日ごろは空知支部に対し数々のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年度の各事業も、支部会員の協力を得て概ね実施する事が出来、あとは行政書士記念日事業・2月22日の無料相談会を残すのみとなりました。

今年度計画した主な事業として、研修会・広報月間を下記の通り実施しました。

8月29日・10月18日の2回、農地法を中心に研修会を開催しました。

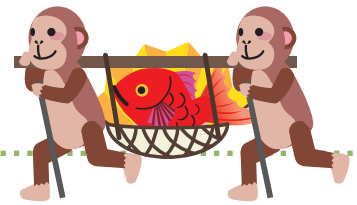
無料相談会を9月19日砂川市交流センター「ゆう」で開催致しました。

行政書士制度広報月間は例年通り9市・13町の空知総合振興局・市役所・町役場・各農業委員会をまわり、ポスター・チラシの配布を行い制度のPRに努めました。

さて、平成28年度以降の方針・展望については、会員のニーズに合わせた内容を重視し、1人でも多くの会員が参加の出来るような研修会、更に、広報月間も地域の会員の協力を得て、内容のあるものにしていきたいと考えております。

また、無料相談会についても、PRの方法等を考慮し幅広く一層の充実化を図り、住民のニーズに合わせた内容にして、気楽に相談ができる体制にしたいと考えております。

今後とも、当支部に対しまして、更なるご支援をお願いし、新年のご挨拶といたします。



十勝支部 支部長
医王田 勝 美

平成二十八年の初春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様には、日頃より十勝支部の会務運営にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

支部長就任2期目の昨年は、地域と密着した行政書士をテーマに理事十名が事業に取り組みました。昨年同様商店街活性化事業に参加し、七夕飾りを出品。九

月には、地域の交通安全運動の推進及び交通安全意識の高揚を図る活動として、帯広市主催の交通事故抑制総決起大会に参加し、社会貢献と広報活動の両面で成果を挙げることができました。支部研修会では、『遺言執行の実務』について新入会員を含め司法書士の会員の助言を頂きながら、基礎について研修をしました。今後は、「マイナンバー制度」や委託業務の精度向上をめざし「自動車登録の実務」など、次世代を担う会員と共に、汗を流していく所存です。

新年度におきましては、会員受託業務の開拓、会員の生活基盤の確保を念頭に日々研鑽を重ねて参ります。結びに、会員皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



苫小牧支部 支部長
清 野 甲 次

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

支部長として3期目に入りましたが、今までの動きが少し報われた1年でした

一昨年の市長要望書に上げた北海道会と苫小牧市役所との「災害時における行政書士業務の支援に関する協定」を、この2月に締結することができました。

また同じく第1回目の市長要望書に上げた「競争入札参加資格審査事務」の業務委託を苫小牧市の依頼により協議の結果、受託し2月に実施することができました。支部での業務受託は初めてのことで、地元紙に記事として取り上げられて

行政書士の知名度アップに少しは貢献したかなと思っています。

そのほか毎年の支部行事である、毎月の無料相談や年3回以上の業務研修会なども、それぞれの責任者の努力により着実に実施されており、支部役員間のチームワークができてきたようです。

今年も改選もなく、じっくり腰を据えた施策ができる年です。支部役員協力ののもと、より良い支部に仕上げていきたいと思っております。



根室支部 支部長
岩 田 憲 明

輝かしい新年を皆様と共に迎えられることを心よりお慶び申し上げます、新年に向けてのご挨拶を申し上げます。

先ずは、平成26年12月の爆弾低気圧による暴風高潮被害(特に根室地区)、そして昨年10月にも同様の被害を受け、多くの会員の皆様からご心配をいただき、この場をお借りしまして御礼申し上げます。

これまで遭遇したことの無い大自然の脅威を目の当たりにし、また当地は大地震発生の確立も非常に高く、

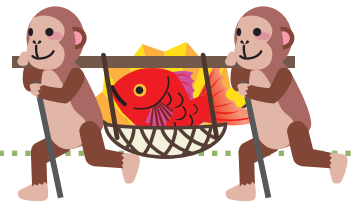
住民は将来に不安を積み重ねています。

この経験から大震災のような大規模自然災害を想像すると、地域の行政機能不全による住民サービスの著しい低下を少しでも補うために、本会が進めている各自自治体との連携協力は非常に重要になってくると肌で感じるところです。

平成28年は支部の一市四町との協力体制をより強固に構築し、これまで以上に「行政書士は地域行政に役立つ!」を浸透させて行きたいと思っております。支部長職も二期目に入り、マンネリ化している支部活動の現状と今後の課題の対比が見えてきたようにも思っています。

来るべき新年が皆様にとってより良い一年になりますことをご祈念申し上げます根室支部を代表してのご挨拶と致します。

また一年間よろしくお願い致します。



函館支部 支部長
小林 八重子

謹んで新年の寿ぎを申し上げます。
今年申年ですが、「申」と「去る」の言い回しから「災いが去る」とか、「病が去る」とかいわれ、特に女性には赤い下着が流行の兆しとか。ウィンドウを飾る赤い下着に赤面の至りです。マイナンバーやOSS等々、何となく不安な気持ちを持ちながら迎えた新年ですが、今年申年なので、これまでの頑張りが形あるものになるのではないかと密かに期待もしております。
昨年、永年に亘り、函館支部を牽引して下さった佐藤支部

長がご勇退されましたが、前支部長の構築した支部の運営や総会決議の事業を、選任された役員の方々が粛々とこなして下さっていることに先ずもって御礼申し上げます。

函館支部は支部会費を徴収していますが、補完の意味もあって、北海道収入証紙を販売しております。これも多くの支部会員のご協力があるからこそ、昨年、副支部長共々、ご挨拶回りをさせて頂きました。8～9ヶ月しか経っていない支部長ですが、この頃しきりに「支部は何のためにあるのか」と考えますが、結論はどこにあるのか…。

2月22日の行政書士記念日事業も「単にPR活動でない何かを」と言う企画部の発案で【行政書士カフェ】を開催すべく準備中です。

温かい飲み物(コーヒー・お茶)お菓子を頂きながら市民と膝を突き合わせて悩みや疑問に答えようとするものです。

今年も「函館から発信」を目指しながら、皆様にとって健康で佳い年になるよう願ってやみません。



日高支部 支部長
菊地 淳 史

全道の会員の皆様明けましておめでとうございます。
平成28年を迎え皆様におかれましては、益々ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。日頃より当支部の運営に当たり各支部の皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。
また旧年中、各支部に於かれましては日々の活動も成果を上げています事お慶び申し上げます。
当支部におきましても、昨年総会で承認を受けた主な年間事業である実務を中心とした研修会、また、各会員の事務所所在地で行う広報強調月間における官公庁、団体訪問を行い、地元紙に広告の掲載をする広告活動を繰り返し行っております。

長年実施してきた「くらしの困り事相談」(無料相談会)を昨年度で見直し今年度は新たな取り組みとして2月22日「行政書士記念日」にCM的要素を試み地元各町会報に広告を載せてみます。様々な取り組みが支部の力になり、会員一人一人の力になると信じます。会員の入れ替えが在っても常に同じ活動が滞ることなく出来るよう心がけます。

また、自己研鑽の為に本会主催の研修会にも出席し、本会よりの依頼にも出来るだけの対応を行い本会組織内における支部機能も十分に果たしていきたいと思っております。

五年前に立ち上げたホームページのさらなる充実をはかり、会員を対象に情報提供の迅速を図るべき支部MLを実験的まわす事を今年の目標としたいです。

さらに引き続き本会にて行われる研修会への参加、また本会で行う新事業にも参加出来る支部でありたいと思っております。

本会の日々の活動の一助に当支部も成れるよう、支部会員共々に活動して行きたいと思っております。

今年一年会員の皆様にとって良き年になる事を願いまして当支部の御挨拶とさせていただきます。



室蘭支部 支部長
大谷 賢 一

新年を迎え全道の会員皆様に、新春のお慶びを申し上げます。
日頃から正副会長並びに本会理事の方々、先輩支部長、事務局の皆様にご指導を賜りお礼を申し上げます。
初めに当支部の活動状況をお話致します当支部には現在51名の会員が登録し業務をおこなっております。
これらの方々の事務所の経営安定のために実務をテーマとした業務研修と新会員への先輩行政書士から

の実務助言の活動を行っております。

また、対外的には行政書士業務の認知と制度の広報を推し進めるため実施しております「行政書士くらしの無料相談会」を今期から壮瞥町にて開始した事により当支部管轄内すべての市町にて実施がされております、今後は相談会を多くの市民の方々に利用して頂き行政書士業務を知ってもらうように努力をしたいと考えております。

また、総務省が開催する他土業との合同相談会へも継続参加協力して行政書士業務の認知拡大に努めております。

今後は高齢化がさらに進み社会状況が複雑化する中で個々を取り巻く諸問題の手助けを一番身近な「あなたの街の法律家行政書士」に求められると思っております。

最後になりましたが会員の皆様のご健康と事務所の益々のご繁栄を祈念して新年の挨拶と致します。